

あとがき

本特集が出まわる梅雨から夏にかけて、本格的な食中毒のシーズンを迎えます。2008年度の農林水産省の統計によると年間1,300件、33,000人で、因果関係が不明で軽い腹痛、下痢程度で届けがなされないものを含めると、実際の発症数はかなりのものに上るものと思われます。一人当たりの頻度はやはり夏季の高温多湿な宮崎、兵庫など西日本に集中しますが、暖房が完備された冬の時期にも毎月1,000人以上の食中毒患者が出ていると言われています。

これまでは細菌感染がほとんどでしたが、最近ではウイルス6割、細菌4割と様変わりし、とりわけ医療施設、老人介護施設などでのノロウイルスが席卷し続いています。以前から考えられたような貝類の生食による本来の食中毒としての感染に加え、キャリアー状態から施設内感染としてアウトブレイクするものが少なくありません。コレラ感染もあり、食品中で増殖した病原微生物が直接原因にかかわる古典的なものから、ヒトが介在する集団感染症として変貌したことも見逃せません。

最近ではカビなどによる汚染米が問題となりました。食品を扱う業者、これを監視する公的機関の倫理観の欠如は極めて由々しき問題でした。今や世界中の殺虫剤、産業廃棄物はすべて海に流れこみ、海産物に取り込まれます。いずれも生体影響は年余を経てから現れるだけに、因果関係がわからないまま葬り去りかねません。長期的な見通しに立って広い視点から食品の安全性のフォロー、対策が今こそ求められています。

日本は海産物を生で食します。感染対策として刺身、寿司に求められる基準が食品衛生の高いレベルを支えてきました。板前修業の初めは朝から晩まで手洗い、皿洗いの毎日と聞きます。ここに現れますように感染対策の基本は手洗いであり、それに加えて毒物対策として、古くから伝えられてきた知恵、知識があります。青梅、アジサイの葉を食べると死ぬなどと、子どもの頃隣の爺さんによく脅されたものです。日本の食文化に秘められた多くの知恵も掘り起こしながら、臨床検査の使命、迅速早期の診断、治療、フォロー、予防の実践に邁進したいものです。(伊藤喜久)

バックナンバー 「今月の主題」一覧

第51巻(2007年)

- 6号 骨粗鬆症と臨床検査
- 7 不整脈検査
- 8 ヒト乳頭腫ウイルス(HPV)と子宮頸癌
- 9 フローサイトメトリー
- 10 白血球
- 11 メタボリックシンドローム健診での注意点
- 12 (増刊号)遺伝子検査—診断とリスクファクター

第52巻(2008年)

- 1号 インフルエンザ診療のブレイクスルー
- 2 輸血の安全管理
- 3 アルツハイマー病の最近の進歩
- 4 歯科からみえる全身疾患
- 5 自己免疫疾患の診断
- 6 エピジェネティクスと臨床検査
- 7 腎移植
- 8 自然免疫と生体防御レクチン
- 9 アスベストと中皮腫
- 10 結核
- 11 (増刊号)ホルモンの病態異常と臨床検査
- 12 平衡機能検査
- 13 凝固制御

第53巻(2009年)

- 1号 ウイルス感染症—最新の動向
- 2 生体内微量元素
- 3 臨床検査コンサルテーション/診療支援
- 4 妊娠と臨床検査
- 5 免疫不全症候群と遺伝子異常

〔バックナンバーのお取り扱い〕

第51巻第6号以降は医学書院販売部がお取り扱いします。それ以前のは(株)東亜ブック(東京都豊島区池袋4-13-4、電話03-3985-4701、FAX03-3985-4703 <http://www.toabook.com/>、E-MAIL: st@toabook.com)がお取り扱いします。

臨床検査 (第53巻第6号)

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

☎ 販売部直通 (03) 3817-5659・5660

振替口座 00170-9-96693

2009年6月15日発行(毎月1回15日発行)

定価1,890円(本体1,800円+税5%)

2009年年度予約購読料27,180円(送料弊社負担・増刊号を含む13冊)

Medical Finder パーソナルオプション付 35,400円

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5712

ファクシミリ (03) 3815-7802/3815-7982

E-mail: rinshokensa@igaku-shoin.co.jp

担当 後藤・高口・能藤

印刷所 三美印刷(株) ☎ (03) 3803-3131

広告申込所 (株)東広社 ☎ (03) 3409-8803

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2009, Printed in Japan.
 ・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。
 ・ JCLIS (株)日本著作出版権管理システム委託出版物
 本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(電話03-3817-5670、FAX03-3815-8199)の許諾を得てください。
 ・ 医学書院ホームページ(インターネット)は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。
 「臨床検査」URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinshokensa/>